

福島発緊急アクション「原発いらない福島の人たち～100人の座り込み」 at 霞ヶ関経産省前に連帯して富山でも緊急アクション決定！！  
(福島発緊急アクションの詳細は裏面みてね)

ジョンとヨーコがベトナム戦争の時に発信したメッセージが蘇ります。原発ってやっぱり戦争と同じだよ。誰かに犠牲を強いることだから・・・たかだか電気のために、犠牲になりたくないし、犠牲を強いることなんてまっぴらゴメンだね。

# 志賀 原発 IS OVER

YOU あなたって誰なの  
総理大臣  
経産省の官僚  
安全保安員  
国会議員  
県知事  
市長、村長、区長  
電力会社の役員  
でも、一番大切なのは  
これを読んでいるあ・な・た

## IF YOU WANT IT

あなたが望めば 志賀原発は終わります

私たち富山の女たちもはっきりものを言わない、脱原発に消極的な態度の石井知事にうんざりです。もっと悪いのは隣の石川県の知事さん。本当に何を考えているのかしら？近県を見れば……あらら、福井・新潟・滋賀・静岡の県知事さんは国や電力会社に対してははっきりと発言して、原発再稼働への不安を表明しています。だって、あたりまえよ。福島原発事故の原因究明も終わっていないし、ストレステストだってEUで実施されているものと全く違って「公開と透明性の原則」に欠けているって言うじゃないの。だから私たちは官僚出身の石井知事の官僚的な発言にがっかり…。いままで私たち、国と官僚にだまされてきた結果、この原発大事故でしょう。石井知事が「県民の安全を守るのが県政の最重要事項である」なんて言っても、その発言を信用できる人あんまりいないと思うよ。「県民の命か原発か、どっちが大事なの？」石井知事さん、この質問に答えて欲しい～。はっきり聞きたいあなたの気持ち。答えてくれなきゃ、安心して子どもと一緒に眠れないよ～。だから、私たち富山の女たち+男たちも座り込みを決めました。

**10月27日(木)～29日(土) 10～15時**  
**富山県庁前噴水公園にて**

事前の問合せは・・・ 076-442-5215 当日の問合せは・・・●●●●●

3日間は座って、石井知事にラブコールを送りつつ、イロイロな表現をやりましょう。

マイクアピール、歌、踊り、楽器演奏、パントマイム、芝居、手品、ちんどん……

非暴力で表現するものなら何でもOK、一芸披露大歓迎で～す。来てね。待ってま～す！

主催：原子力政策の見直しを求める富山行動実行委員会 世話人 宮崎さゆり

賛同団体：●●●●●、・・・・・・・・・・・・・・・・

**福島発緊急アクション決定！！**  
**日本のみなさま、世界のみなさま、連帯ください！**

**ついに・・・**  
**女たちは立ちあがり**  
**そして座り込む！** **諦めない！！**

**原発いらない福島の人たち ~100人の座り込み~**

**原発は、もう真っ平！ 今すぐ止めたい！**

これが、命を守る女たちの本音です。  
それなのに、泊では休止中原発の再稼働が強行されたし、  
総理は「脱・原発依存」を継承するのかどうか、はっきりしないし、  
事故は収束していないのに、まるでなかったことにされそうな危惧を感じています。  
なぜ未だに脱原発に思い切った舵が切れないのか、どうしても理解できません。  
こうなってはもう黙っちゃいられないと、わたしたちは立ちあがることにしました。  
立ちあがり、そして座り込みます。

**風化  
させない！！**

**場所は霞が関経産省前、日程は10月27～29日(10～15時)**

福島原発事故の被害者であり、  
それと同時に、原発を受け入れてきた立地県の住人として、  
**今、わたしたちが叫ばなくてどうする！**  
**今こそ、日本中、いや世界中の原発を止めなくちゃ！**  
そんな思いで、100人の仲間を集め、東京霞が関へ向かいます。  
同じ思いの女性たちに呼びかけます。  
どうぞ、わたしたちと連帯してください！

**諦めない！ 風化させない！**  
**「原発いらない福島の人たち」が立ちあがる！**

「ああ、これですべて終わりだ…」  
誰もがそう思ったに違いない、福島原発事故。  
「原発は安全だ」「原発の電力は安い」「原発がなければ電気は足りなくなる」など、  
一般に伝えられてきたことが全部嘘っぱちだったことも、いまや周知の事実。  
しかし今なお、「原発はやっぱ必要なのだ」と主張し続け、「再稼働もやむなし」の世論をねつ造し、  
自分たちの既得権益を守ろうとする勢力があります(「口」III)

そこで、福島に住む女たちは、  
「何があろうと、原発はNOなのだ！ 経済より命だ！」と、声をあげることにしました！

一体どこで叫ぶ？  
やっぱり経産省だわ！ 原発政策を推進してきたんだもの！  
東電本社や政党本部にも行きたい！ 伝えなくちゃ、わたしたちの気持ちを！

一体何人くらいで？  
それはやっぱり100人よ！ そのくらい集まればニュースになるでしょ？  
わたしたちは被害者、当事者として、そのくらいの覚悟を見せなくちゃ。  
「福島から100人！」これで行きましょ！

ねえ、座っている間にロープ編まない？ 3日目の交流会ファイナルで、それを使ってつながるのよ。  
わ〜〜いいじゃない♪ 楽しそう〜(〜) つながりましょ〜！

…と、女たちの話し合いは着々と進み、100人の仲間を集めることになりました。  
10月27日10時から、経済産業省前で座り込みアクションを始めます。  
経済産業省に意見の申し入れを行ったり、関係各所を訪問したり、交流会を開催したり、  
思いつくすべてのアクションを、積極的に行う予定です。  
どうぞ、わたしたちと一緒に行動してください。  
みなさまの地元で、わたしたちに賛同するアクションを起こしていただくことも大歓迎です。

日本中、世界中の女たちが手をつなぎ、力を合わせれば、社会を変えていくことも可能です。  
**「子どもたちにどんな未来を残すのか」**  
この観点で考える女たちが、世界を揺り動かす日がきっと来ることを信じて、立ちあがり、座り込みましょ！！  
2011年10月5日

原発いらない福島の人たち 一同

大賀あや子(大熊町)	片岡輝美(会津若松)
黒田 節子(郡山市)	椎名千恵子(福島市)
鈴木 薫(いわき)	地脇 美和(西郷村)
人見やよい(郡山市)	武藤 類子(田村市)
メールアドレス onna100nin@yahoo.co.jp	ブログ http://onna100nin.seesaa.net/